学校給食の歴史

西暦(和暦)	国の施策等	宇都宮市のあゆみ
1889年(明治22年)	・山形県鶴岡町の私立忠愛小学校で貧困 児童を対象に無料で学校給食を実施	
1947年(昭和22年)	・ララ物資(注1)による学校給食開始(注1) アメリカ合衆国の救援 団体が提供した援助物資給食風景	・小学校でみそ汁等の補食給食開始 (中央小,東小,西小,簗瀬小,戸祭小, 今泉小,昭和小の7校)
1949年 (昭和24年)	・ユニセフ(国際連合児童基金)からミルクの寄贈を受けて、ユニセフ給食開始	・ユニセフ給食の開始により, 完全給食 開始 (昭和小)
1950年 (昭和25年)		・中学校でみそ汁等の補食給食開始 (一条中・陽北中・旭中・陽西中の4校)
1951年 (昭和26年)		・完全給食開始(週3日制) (中央小,東小,西小,簗瀬小,戸祭小, 今泉小,昭和小の7校)
1954年 (昭和29年)	「学校給食法」制定 「学校給食法施行規則」制定	
1956年 (昭和31年)	・「学校給食法」が一部改正され,中学 校にも適用	・全市内小学校で順次完全給食を実施
1963年 (昭和38年)	・学校給食に牛乳が本格的に導入	・市内全中学校でミルク給食実施
1964年 (昭和39年)	給食風景	・中学校で初めての完全給食開始 (陽西中学校)

西暦(和暦)	国の施策等	宇都宮市のあゆみ
1971年 (昭和46年)		・全ての中学校において単独校方式をとる方針を決定
1976年 (昭和51年)	・「学校給食法施行規則」改正により米飯 給食が導入 給食の場合 給食風景	
1977年 (昭和52年)		・自校炊飯校の米飯給食開始 (今泉小・瑞穂野南小・城山西小・国本 西小・豊郷北小・清原北小の6校)
1981年 (昭和56年)		・市内全校において完全給食実施・米飯給食回数:月5回実施
1983年 (昭和58年)		・米飯給食回数:週2回実施
1984年 (昭和59年)		・給食用牛乳がビンから紙パックになる。
1986年 (昭和61年)		・全小学校の食具を先丸スプーンとフォークにする。・麦入りご飯開始
1996年(平成8年)		・中学校における給食調理業務の民間委託開始・選択給食の開始
2001年 (平成13年)		・小学校における給食調理業務の民間委託開始・全小中学校の米飯給食で宇都宮産米を使用
2003年 (平成15年)		・全小中学校で学校給食における地産地 消を推進(うつのみや菜ハイウェイシ ステムの構築)・「食に関する指導の手引き」策定
2005年 (平成17年)	・「食事バランスガイド」策定 ・「栄養教諭制度」開始 ・「食育基本法」施行	•「学校給食における食物アレルギー対応 マニュアル」策定

西暦(和暦)	国の施策等	宇都宮市のあゆみ
2006年 (平成18年)	•「食育推進基本計画」策定	食物アレルギーに対応する調理器具 (Hクッキングヒーター)を全校設置 開始
2007年(平成19年)	・「食に関する指導の手引」発行	・河内町・上河内町と合併・「宇都宮市食育推進計画」策定
2008年 (平成20年)	・「学校給食法」一部改正・「小学校学習指導要領」「中学校学習指導要領」が改訂され、総則に「食育の推進」に関する規定が盛り込まれる。	・学校栄養士全校配置(県費栄養士未配置校に市費嘱託員栄養士を配置)・全国初,全市立小中学校で「お弁当の日」を実施
2009年(平成21年)	• 「学校給食法施行規則」一部改正	• 「宇都宮市学校教育食育推進行動計画」 策定
2010年 (平成22年)	・「食に関する指導の手引」一部改訂	• 「食に関する指導の手引」一部改訂
2011年 (平成23年)	• 「第2次食育推進基本計画」策定	
2012年(平成24年)		・全中学校で自校炊飯開始・「第2次宇都宮市食育推進計画」策定
2013年 (平成25年)	•「第2次食育推進基本計画」一部改定	•「宇都宮市学校教育食育推進行動計画」 一部改訂
2014年(平成26年)		・全中学校で米飯給食回数:週4回実施
2015年(平成27年)		• 「学校給食における食物アレルギー対応マニュアル」改定
2016年(平成28年)	• 「第3次食育推進基本計画」策定	全小学校で米飯給食回数:週4回実施
2017年(平成29年)		•「第2次宇都宮市食育推進計画」策定
2018年 (平成30年)		•「宇都宮市学校健康教育推進計画」策定(「体力の向上」「学校保健の推進」「食育の推進」「学校安全の推進」の4つの柱により推進する。)

写真提供:独立行政法人日本スポーツ振興センター、公益財団法人栃木県学校給食会